

今年の干支は乙巳（きのと・み）です。干支の蛇は縁起の良い動物で、脱皮をする蛇のイメージから『復活と再生』を表すとされています。今までうまくいかなかったり諦めたりしたことも、もう一度トライしてみる一年にしたいものですね。



1995年に発生した「阪神・淡路大震災」では、復興までに学生を含めたボランティアが大活躍し、地震が発生した1月17日が「防災とボランティアの日」と定められました。また、1月15日～21日は、「防災とボランティア週間」となっています。

1月1日で能登半島地震から一年を迎えます。

大きな出来事を体験した後、節目の時期に心身の状態が不安定になる現象を“アニバーサリー反応”といいます。不安になりドキドキしたり、悲しい気持ちが沸き上がったります。これは、誰にでも起こりうる当たり前の反応です。

対応としては、「このような反応が起きるかもしれないし、起きてても良い」と知っておくことがとても大切なことです。

もしお子さんにアニバーサリー反応が出た場合は、慌てずに傍にいて身体をさすってあげたり、お子さんと一緒にリラックス方法を試したりしてみてください。

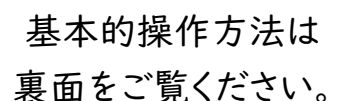


ここ数年本校では、1月の体験利用提供日に『災害用伝言ダイヤル171』をお試しいただく機会を設けております。

これまで体験したことのない保護者の方はもちろん、これまで毎年体験してきている保護者の方も確認の意味で、ぜひご体験ください。

【体験利用提供日】

1月15日(水)9:00 ~ 1月21日(火)17:00



【災害用伝言ダイヤル（１７１）の基本的操作方法】

医王特別支援学校版

「１７１」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の再生を行ってください。

操 作 手 順		伝 言 の 再 生	
①	１７１をダイヤル	１ ７ １	
②	再生を選ぶ	<div><ガイダンス></div> <div>こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は１、再生される方は２、暗証番号を利用する録音は３、暗証番号を利用する再生は４をダイヤルしてください</div> <div>２（暗証番号なし）</div>	
③	電話番号を入力する	<div><ガイダンス></div> <div>被災地域の方は自宅の電話番号を、または、連絡を取りたい被災地域の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください</div> <div>０ ７ ６ ２ ５ ７ ０ ５ ７ ２</div>	
伝言ダイヤルセンターに接続します			
④	メッセージの再生	<div><ガイダンス></div> <div>電話番号０７６２５７０５７２の伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の「１」を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください</div>	
		<div>ダイヤル式電話機の場合</div> <div>（ガイダンスが流れるまでおまちください）</div>	<div>プッシュ式電話機の場合</div> <div>１</div>
		<div><ガイダンス></div> <div>新しい伝言からお伝えします</div>	<div><ガイダンス></div> <div>新しい伝言からお伝えします。伝言を繰り返す時は数字の８を、次の伝言に移る時は数字の９を押してください</div>
		伝 言 の 再 生	
		<div><ガイダンス></div> <div>お伝えする伝言は以上です。電話をお切りください</div>	<div><ガイダンス></div> <div>お伝えする伝言は以上です。伝言を追加し録音される時は数字の３を押してください</div>
			<div>（ガイダンスが流れるまでおまちください）</div>
			<div><ガイダンス></div> <div>電話をお切りください</div>
⑤	終了	自動で終話します	

* 体験利用提供日

- ・毎月１日、１５日 ０:00～24:00
- ・正月三が日（１月１日 0:00～３日 24:00）
- ・防災とボランティア週間（１月１５日 9:00～１月２１日 17:00）

* 提供条件

- ・伝言録音時間 30 秒
- ・伝言保存期間 体験利用期間終了まで
- ・伝言蓄積数 電話番号あたり 20 伝言